

光が丘中学校 CSだより

《 第2号 》



学校支援コーディネーターの紹介

「学校支援コーディネーター」とは、学校運営協議会での協議を受けて、学校の運営に必要な支援に関するコーディネートを行うことを目的に活動する方のことをいいます。光が丘中学校運営協議会では、学校と家庭や地域との連携や協働の取組に対して関心や理解のある地域の方を代表して、『笹竹 和行 氏（光明ふれあいセンター活動推進委員長）』を選出しました。



笹竹 和行 学校支援コーディネーター あいさつ

今年度から導入したコミュニティ・スクールは、地域と学校が連携してより良い学校運営につなげることを目的にしています。私は、その連携のパイプ役である学校支援コーディネーターを務めさせていただいております。地域と学校が相互連携し色々な創作活動を手掛け、次世代を担う子どもたちが、これからの社会で必要な創造的思考力、コミュニケーション能力、知識の活用力などを育む場になればと考えています。地域の皆さまにおかれましても、参画していただきご支援・ご指導等をいただければ幸いです。

【 今年度の取り組み 】

今年度は、学校運営協議会立ち上げ初年度ということで、学校と地域が連携していく方法について、笹竹学校支援コーディネーターからの提案を受けて、次のようなことを計画しています。

- ① 家庭科の授業（調理実習）における地域の方の調理補助
- ② 保健体育のダンスの授業における地域の方の指導
- ③ 天竜出身で、様々な分野で活躍する先輩による講話

地域の方々のお力を借りて、学校の教育活動がより充実したものになるよう、今後も協議を継続していきます。